

平成25年第2回定例会会議録

| | | | | |
|--------------------------------|----------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 招 集 年 月 日 | 平成25年3月12日（火曜日） | | | |
| 招 集 場 所 | 伊江村議会議事堂 | | | |
| 開 議 | 3月19日 10時00分 亀里敏郎議長宣言 | | | |
| 散 会 | 3月19日 10時21分 亀里敏郎議長宣言 | | | |
| 出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ） | 1 | 亀 里 敏 郎 議 員 | 7 | 内 田 竹 保 議 員 |
| | 2 | 内 間 広 樹 議 員 | 8 | 知 念 一 邦 議 員 |
| | 3 | 仲宗根 清 夫 議 員 | 9 | 名 嘉 實 議 員 |
| | 5 | 島 袋 義 範 議 員 | 10 | 友 寄 祐 吉 議 員 |
| | 6 | 山 城 克 己 議 員 | 11 | 渡久地 政 雄 議 員 |
| 欠 席 議 員 | | | | |
| 本会議に職務のため出席した者の職氏名 | 議会事務局長 島田勝雄君 主 査 山城佐百合君 | | | |
| 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名 | 村 長 | 大 城 勝 正 君 | 副 村 長 | 島 袋 秀 幸 君 |
| | 教 育 長 | 名 城 政 英 君 | 総 務 課 長 | 西 江 正 君 |
| | 建 設 課 長 | 並 里 晴 男 君 | 教 育 行 政 課 長 | 大 城 強 君 |
| | 農 林 水 産 課 長 | 古 堅 和 昌 君 | 会 計 管 理 者 | 内 間 常 喜 君 |
| | 農 林 水 産 課 参 事 | 知 念 吉 久 君 | 公 営 企 業 課 長 | 具 志 川 豊 秀 君 |
| | 福 祉 保 健 課 長 | 金 城 和 廣 君 | 商 工 観 光 課 長 | 宮 里 徳 成 君 |
| | 住 民 課 長 | 知 念 貞 博 君 | 政 策 調 整 室 長 | 宮 城 弘 和 君 |
| | 農 業 委 員 会 事 務 局 長 | 宮 里 政 喜 君 | 総 務 課 長 補 佐 | 新 城 米 広 君 |
| 農 林 水 産 課 長 補 佐 | 西 江 忍 君 | | | |
| 議事日程及び会議に付した事件 | 別紙のとおり | | | |
| 会 議 の 経 過 | 別紙のとおり | | | |

平成25年第2回伊江村議会定例会議事日程（第6号）

平成25年3月19日（火）午前10時00分 開 議

| 日程 | 議案番号 | 件名 |
|----|-------|----------------------------------|
| 第1 | 議案第5号 | 平成25年度伊江村診療所特別会計予算（質疑・委員会付託） |
| 第2 | 議案第6号 | 平成25年度伊江村国民健康保険特別会計予算（質疑・委員会付託） |
| 第3 | 議案第7号 | 平成25年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（質疑・委員会付託） |
| 第4 | 議案第8号 | 平成25年度伊江村水道事業会計予算（質疑・委員会付託） |
| 第5 | 議案第9号 | 平成25年度伊江村船舶運航事業会計予算（質疑・委員会付託） |

○ 議長 亀里敏郎君

ただいまから第2回伊江村議会定例会8日目の会議を開きます。

(開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第5号 平成25年度伊江村診療所特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。歳入ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

歳出一括して質疑を許します。歳出ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

○ 議長 亀里敏郎君

日程第2 議案第6号 平成25年度伊江村国民健康保険特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。歳入ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

歳出一括して質疑を許します。歳出ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第3 議案第7号 平成25年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を議題といたします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。歳入質疑ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

歳出一括して質疑を許します。歳出質疑ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第4 議案第8号 平成25年度伊江村水道事業会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

収益的収入一括して質疑を許します。収益的収入ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

収益的支出一括して質疑を許します。3番 仲宗根清夫議員。

○ 3番 仲宗根 清 夫 議員

水道会計なんです、工事が大体後半にきているものだから、結構漏れて損失があると思いますが、こういう中でいつも3月のぎりぎりですけれども、もっと全体的にパイプのずっと前にやっているんだが、パイプの径とかも現場で変わったりしているんですが、今後そういったものを早目に工事とかができな

いのか。いつも1月から3月の間に突貫工事みたいにやっているものですから、漏れのような感じで、この辺でしか予算ができないのか。その辺をちょっとお伺いしたいのですが。

○ 議長 亀里敏郎君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

ただいま仲宗根議員のお説のとおり、なかなか水道事業会計、脆弱なものですから、工事関係も配水管、いろいろ推移等もあって、配水工事なども早目にやりたいんですけども、予算的なもので調整交付金あたりの余りのもので、一応工事したりしておりましたけれども、今年是一般会計のほうでも土木費で説明がありましたけれども、特別対策事業において、約1.4キロメートルの設計を行いますし、またこの平成25年度の水道会計の予算の中でも資本的支出のほうでは、工事費として500万円ほど計上しておりますので、おっしゃるとおり早目に老朽管あたりを調査しまして、早目早目に工事ができればと考えております。

○ 議長 亀里敏郎君

ほかに質疑ありませんか。9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

収益的支出、16ページの3目総係費ですが、給料が事務職で費目存置になっているんですが、これは船舶関係で持つということですか。

○ 議長 亀里敏郎君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

お答えいたします。3目の総係費はこれは給料は計上してございません。2目のほうで職員2名の給料を計上してございます。

○ 議長 亀里敏郎君

収益的支出、ほかにございませんか。9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

2目で給料を措置してあるということですが、2節の手当てでは、期末手当が100万円計上されていますよね。これ給料と手当ての関係について、説明してください。

○ 議長 亀里敏郎君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

これ期末手当とありますけれども、これは費目存置の形ですね。

○ 議長 亀里敏郎君

9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

費目存置、これ単位が1,000円でしょう。費目存置で100万円というのは、おかしいんじゃないですか。

○ 議長 亀里敏郎君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

お答えいたします。予算、この予定額のほうが1,000円単位で、備考のほうでは円単位で計上してありますので、御理解してください。

○ 議長 亀里敏郎君

次に資本的収入及び支出、一括して質疑を許します。

資本的収入及び支出、質疑ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第5 議案第9号 平成25年度伊江村船舶運航事業会計予算を議題といたします。

これから質疑を行います。

収益的収入一括して質疑を許します。9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

収益的収入のほうで、旅客移動人員、それから自動車航送台数がありますが、米軍関係ですね。この資料、今まで出していたいていたんですが、今回は出ていません。資料の提供をお願いします。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

今、資料を手元に持っはいるんですけども、これも決算時にも毎回、お配りをしていると思いますが、後ほど、お配りしたいと思えます。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

収益的収入ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

収益的支出、一括して質疑を許します。7番 内田竹保議員。

○ 7番 内 田 竹 保 議員

フェリーいえしまが去年の3月に就航して、やがて1年になりますが、よく村民から聞かれるのは、燃費、新造船とぐすくと、どのぐらい違うのかというような問い合わせがあります。大体、村民の間では、「いえしま、本部だけドラム缶何本使うかと」燃費を消費するのかなというような声があるんですね。ですから恐らく新造船とぐすくといえしまでは違うと思うんですが、そういった燃費の計算でもありましたら、出してくださいなんですが、今お答えできるのであれば、答えていただきたい。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

今、7番内田議員の御質疑にお答えしたいと思えます。やはり新造船いえしまは975トン、一方ぐすくのほうで630トンですから、結局燃料代、燃費もいえしまのほう若干多く消費しますが、おおよそでございますが、伊江～本部間4往復した場合に、ぐすくのほうでは2,400リットル、いえしまのほうでは3,000リットルを今、大体平均的に消費しております。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

収益的支出、ほかにありませんか。9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

18ページ、17節の賃借料について、お伺いします。

フォーク使用料が12万円計上されているんですが、これはどこのフォークですか。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

これは本部港における民泊とか、そういったたぐいのコンテナですね。荷物を入れている。このフォークの使用料、伊江貨物のフォークであります。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

9番 名嘉 實議員。

○ 9番 名 嘉 實 議員

これは伊江貨物の運賃には入ってはいないんですか。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

通常の荷物の取り扱いとは別でございます。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

収益的支出、ほかにございせんか。

次に、資本的収入及び支出、一括して質疑を許します。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

公営企業課長 具志川豊秀君。

○ 公営企業課長 具志川 豊 秀 君

失礼しました。私先ほど、「ぐすく」と「いえしま」の燃費の件で、「ぐすくが630トン」と申し上げましたが、実際予算資料にありますように「616トン」に訂正させていただきます。

○ 議長 亀 里 敏 郎 君

答弁の訂正でした。

再度、お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思っております。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

これから予算審査特別委員会の委員長及び副委員長を互選していただきます。

しばらく休憩します。

(休憩時刻10時19分)

再開します。

(再開時刻10時20分)

これから諸般の報告をします。

予算審査特別委員会の委員長及び副委員長が次のとおり決定した旨、通知を受けましたので報告します。

委員長に内田竹保議員、副委員長に知念一邦議員、以上のとおり決定されましたので報告をいたします。

これで諸般の報告を終わります。

以上で本日の日程は、全部終了しました。

本日はこれで散会します。

(散会時刻10時21分)